



保育所だより



令和5年9月号
中部保育所
Tel.63-3221 090-5693-1233

残暑がまだまだ厳しい毎日ですが、日一日と朝夕吹く風に爽やかさを感じるようになりました。

今年は、猛暑日続きの8月となり、熱中症等にも十分配慮しながら保育を行いました。その中でも子どもたちは暑さに負けず、プール遊びを思いきり楽しみました。「顔つけができるようになったよ。」「プールの壁から壁まで潜って泳げるんだ。」と、満足感が感じられる報告をたくさん聞くことができました。この夏、プール遊びを通して得られた自信が、また一つ子どもたちを大きくしてくれたと思います。

さて、今月は10月の運動会に向けて、年齢に応じた様々な運動遊びを取り入れ保育を進めていきます。大きいクラスの子どもたちは、あきらめずにやってみようと思う気持ちや、くやしい気持ちなども大切にしながら、体を動かす楽しさを感じられるよう工夫していきます。

○保育目標～体を動かして遊ぼう。

走る・とぶ・登る・くぐるなどの動きを体験しながら、体を動かす楽しさや心地よさが感じられるような運動あそびを、年齢に合わせて取り入れていきます。また、勝ったり負けたりする中で、あきらめずに取り組もうとする気持ちが持てるように支えます。

○生活目標～物を大切にしよう。

自分のロッカーや持ち物はもちろん、共同で使う玩具や用具を大切に扱うよう、子どもたちと一緒に、使い方や片づけ方を考えていきます。また、小さいクラスの子どもたちにも、身近な大人がおもちゃや絵本などを一緒に片づけたり、大切に扱ったりする姿を見せながら伝えたいと思います。



お知らせとお願い



★実習生について

9月4日(月)～9月15日(金)の期間、高橋さん(短期大学1年生)が保育実習をしますのようしくをお願いします。

★平田中学校職場体験学習について

3年生の生徒が3名来所し、12日～14日の3日間子どもたちと一緒に過ごし、保育所での仕事を体験します。

★不審者侵入時対応訓練・防犯教室について(14日)

出雲警察署の方に来ていただき、不審者が侵入してきたことを想定して訓練をし、子どもたちには知らない人についていけない等、指導していただきます。

★わくわくデー 立石神社に行こう(19日)

きりん組が旧北部保育所から坂浦町にある立石神社まで歩いて往復します。詳細は後日おたよりにてお知らせします。

★履き物について

9月からは散歩に出かける機会が増えますので、ズックを履いて登所しましょう。動きやすく足に合ったサイズのものを履きましょう。

うさぎ組



ばんだ組



クシラみたい!



きりん組

ご寄贈ありがとうございました

手芸用品～保護者様

手作りババロア～久多美社会福祉協議会様



「はやさめ久多美の夏まつり」に参加しました!(きりん組)

8月19日(土)、久多美コミュニティセンターで4年ぶりに行われた「はやさめ久多美の夏まつり」では、5歳児きりん組が歌と太鼓の演奏を披露しました。大勢のお客さんの前で堂々と発表をし、成長を感じました。

発表の後は、家族や友だちとおまつりで楽しいひと時を過ごしました。



9月の行事予定

- 4日(月) 安全の日
- 4日(月)～8日(金) 身体測定週
- 6日(水) 一日保育士⑤
- 7日(木) わくわくデー(折り紙教室:ぱんだ組参加)
- 8日(金) 巡回相談
- 12日(火) あいさつ運動、保育所開放日
- 12日(火)～14日(木) 平田中学校職場体験学習
- 13日(水) クッキング:夏野菜ピザ(ぱんだ組)
- 14日(木) 不審者侵入時対応訓練・防犯教室
- 15日(金) 誕生会、布団持ち帰り日
- 18日(月) 敬老の日【祝日:休所】
- 19日(火) ◆わくわくデー(立石神社神社に行こう:きりん組参加)
- 20日(水) 一日保育士⑥、集金日
- 21日(木) 弁当の日 交通安全テント村(きりん組参加)
- 22日(金) 避難訓練(火災)
- 23日(土) 秋分の日【祝日:休所】
- 29日(金) クッキング:月見クッキー(きりん組) 布団持ち帰り日



10月の主な予定

- 7日(土) ◆運動会
 - 13日(金) 弁当の日 ◆遠足(うさぎ組以上)
- ◆のついている行事につきましては、後日お便りで詳しくお知らせします。

いす組



水鉄砲ビュウー!



ことり組

ひよこ組



子育てのヒント

僕っていいよね!と言える子に
～他人から認められることの大切さ～



書籍「マメ先生が伝える 幸せ子育てのコツ 今がつかいママたちへ」
大豆生田啓友著 赤ちゃんともママ社より 抜粋

子育てをしていると、子どもの嫌なところが気になってしまふのです。自分と似ていたりすると余計に目についたりして……。夫と似ているところをいところを発見してなおさら腹が立ってしまったり(笑)。でも、小さいときはもちろん、いくつになっても人は「僕(私)っていいよね。けっこう、素敵!」と思えること、自分で自分を受け止められることが、生きていくうえでの大きな原動力になります。

人は他者から期待されると、思った以上の成果を発揮するという有名な心理学者の実験結果もあります。やはり、他者から認められることはとても大事なことのようです。

特に乳幼児期には2つの信頼感をもてるようになることが大切です。1つは、自分にはいつでも味方になってくれる人がいるという他者への信頼感。もう1つは、自分はやろうと思えばできるという自分への信頼感です。



保育所では、遊びを通して自分自身で達成感や満足感が感じられるようにしています。できる、できないという「評価ではなく」、「こんな発見をしたよ!」「こうしたらもっとおもしろくなるかも!」と子どもたちが気づいたことに「それいいね!」と「共感し、友だちや保育士とワクワクしながら一緒に楽しむ」ことを大切にしています。自分の思いが認められる経験をたくさん積み重ねていけるようにと思っています。

お知らせ

- * 西尾紀子保育士は9月からひよこ組を担当します。
 - * 9月より稲村里美保育補助が勤務します。
- よろしくお願いいたします。



職員研修のお知らせ 午前・午後

- 7日△につぼ保育セミナー～水師
- 14日△保健研修～角、片寄、長廻弥
- 20日～21日福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程(管理職員コース)～竹内
- 22日△主任保育士研修(Web)～川瀬

